

## 令和 3年度 行政評価事業別シート

実計対象 <input checked="" type="checkbox"/> 評価対象 <input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 完了事業 <input type="checkbox"/> ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/> 担当者 <span style="float: right;">植木</span>	
全体計画 <span style="float: right;">経費区分</span> <span style="float: right;">実施計画事業費</span> <span style="float: right;">内線</span> <span style="float: right;">3 5 1 7</span>	
事務事業名	4196 農道・水路補修事業
所 属	200100 まちづくり推進部・道路河川課
施 策	15012100 農業の活性化
予算科目	01 一般会計
	060201 農林水産業費・農地費・土地改良事業費
	040000 農道・水路補修事業
事業目的	事業概要・効果
農道水路補修・修繕ならびに農道改良時の未登記箇所解消を推進し、施設の利用効果の発揮と権利関係の明確化を図る。	農道・水路の補修・修繕を実施することで農業生産基盤の向上を図り、須坂市の農業振興につなげる。

### PLAN-DO

#### 年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 予定
土地改良施設インフラ長寿命化計画策定業務 農業水路等長寿命化防災減災事業蒲川排水路転落防止 権五郎川浚渫工事	土地改良施設インフラ長寿命化計画策定業務 農業水路等長寿命化防災減災事業小島地区転落防止 旧百々川浚渫工事・古川浚渫工事
令和 4年度 予定	令和 5年度 予定
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名	無し					
算式						単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		令和2年度 決 算	令和3年度 予 算
事業費		14,034	20,195
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	3,840	8,260
	地方債	1,100	2,900
	その他	15,480	0
一般財源		△6,386	9,035
人員数(人)	正規職員	0.1	0.2
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	696.8	1,393.6
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	696.8	1,393.6
市民一人当たりの経費		0.3	0.4
総額		14,730.8	21,588.6

(単位：千円)

令和2年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	5,619	測量設計業務委託費5,588台帳補正31
14節 工事請負費	7,128	小島地区転落防止柵設置工事・河川浚渫工事7,128
18節 負担金補助及び交付金	1,287	土地改良施設維持管理適正化事業費拠出金1,260、賦課金27
その他	0	

(単位：千円)

令和 3年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	9,560	測量設計業務委託費9,510、農道台帳補正委託料50
14節 工事請負費	9,810	小島地区転落防止柵工事8,010、河川浚渫工事1,800
18節 負担金補助及び交付金	825	土地改良施設維持管理適正化事業費拠出金780、賦課金45
その他	0	

## CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	高い
評価コメント	土地改良施設の改修等により、農業用水の安定的な確保につながり、農業生産基盤の向上が図られる。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	有効
評価コメント	地元の要望により、緊急性・必要性を考慮し、優先順位により改善。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	やや向上
評価コメント	土地改良施設の改修等については、土地改良施設維持管理適正化事業を有効に活用し、コストの縮減を図る。	

## 振り返り（決算年度の取組み課題）

地元の要望、防災等の事業を中心に、予定通り進めている。

## ACTION

## 1次評価

## 2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
農業生産基盤である農道・水路の適正管理による農業振興に加え、災害の未然防止に効果がある。		農業振興を図るため、継続して行う必要がある。	

## 外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	